

令和6年度 不祥事根絶に向けた取組

土浦市立土浦第三中学校長

本校は、すべての生徒、保護者、教職員が健全で充実した生活を送ることの妨げとなる不祥事を根絶し、信頼される学校づくりをめざすため、以下の取組を推進します。

1. 身の回りの整理整頓に努め、不祥事を引き起こす余地を生み出さない環境を創造します。

- 日頃から盗撮等ができないようにする学校環境の整備点検
 - ・整理整頓を行い、異変を見つけることができるようにする
 - ・トイレ等に置く物を精選するなど、盗撮を物理的に抑制する
 - ・各教職員の管理エリアの日常的な確認をする
- 安全点検時に盗撮等への対応
 - ・安全点検に項目として盗撮の疑いがないかを盛り込む
 - ・業者や保護者の安全点検を実施する
 - ・盗撮される可能性が高い場所を把握する
 - ・施錠を確実にを行う

2. 互いに気になることは早めに声かけを行い、よい点は認め、問題となる可能性のある点は事前に指摘できる、風通しのよい組織づくりに努めます。

- 教職員間の同僚性の向上
 - ・積極的なコミュニケーションを心がけ、日頃からの良好な人間関係づくりを行う
 - ・同僚の様子に気を配る
 - ・教職員相互のチェック機能を利用する
 - ・互いの行動について話し合える環境づくりを行う

3. コンプライアンス研修を月に1回実施し、教職員全員が企画者と受講者になることでコンプライアンス意識の向上を図ります。

- 不祥事根絶のための意識を高める研修
 - ・法律やルールについての研修
 - ・重大な犯罪であることへの理解のための研修
 - ・同僚の小さな変化や行動へ対応
 - ・報告、連絡、相談、確認、記録の徹底
- 教職員が余裕を持ち、ストレスが軽減される働き方の研修
- 教員評価面談においての確認
- これまで以上に盗撮等の犯罪が自分の身の回りで起きていることを自覚する
 - ・日常生活に隠れる不祥事につながる要因を意識する
 - ・いつでも何かが起きる意識を持ち、身の回りの変化に気をつける
 - ・自分自身も疑われないような行動を行う

4. 学校の情報を定期的に発信し、学校のよい点や課題等を保護者や地域と分かち合い、「共に成長する学校」の基盤の定着に努めます。
5. 個人情報の取り扱いに細心の注意を払い、チームとしてのチェック体制を厳重にして、情報漏えいや誤送信等の不祥事を防止します。
6. 働き方改革を意識した業務時間の短縮に努め、教職員が日々健全に生徒と向き合える心身の健康づくりを行います。
7. 各教職員が自分の役割にしたがってそれぞれの空間把握に努めるとともに、教育相談やアンケート調査を充実させて、相談環境の整備に努めます。
 - 身の回りに潜む危険についての安全指導を実施
 - ・生徒に盗撮の被害に遭わないための注意点の指導
 - ・生徒自らが違和感に気づく指導
8. 外部機関との連携を図って、法に関する研修を計画的に取り入れ、法令遵守を意識した教職員集団をつくります。
9. 情報教育の充実を図るとともに、教職員自らSNS等の正しい利用に心がけ、変化する時代に適切に対応できる学校づくりをめざします。
 - スマートフォンの利用の制限
 - ・生徒の前では利用しない
 - ・持ち運ぶ際は、スマートフォンが見えない状態にする
10. 上述の取組は年に1回以上見直しを行い、時代や社会の変化に応じた行動を常にアップデートして、持続可能な不祥事根絶の取組を推進します。